

啓明大学での看護研修に参加して

1 週間と短い期間でしたが、韓国の病院や施設に訪問し、日本と韓国の看護の違いについて多くのことを学ぶことができ、とても充実した 1 週間でした。

研修の中で私が 1 番驚いた事は、韓国では、入院時に家族が 1 名一緒に病院に泊まり込みで日常生活の援助をすることです。日本でも家族看護が重視されていますが、韓国ではより家族看護を充実させる必要があると学びました。

また、日々の研修だけでなく、韓国の観光や現地の看護学生との交流もとても楽しかったです。韓国の学生と一緒に、ご飯や観光地に行ったことが 1 番の思い出です。韓国と日本の価値観や文化の違いを学ぶことができ、研修がより充実したものになりました。行く前は不安もたくさんありましたが、行った後は自分の価値観がより広がり、心から参加してよかったと感じています。

卒業生 S さん



S さん

卒業生 S さん

韓国・啓明大学にて

ウオッシュバン大学での看護研修に参加して

私はこの研修に参加することでアメリカと日本の文化や医療の違いをまなぶことができました。病院の見学や看護師に半日同行してケアをする様子を観察することで自分が経験した実習と照らし合わせて共通点や相違点を見つけることができ、貴重な経験を行うことができました。英語が苦手でもジェスチャーや現地の英語の授業で学んだ熟語を活用してコミュニケーションを取ることができました。勉強だけでなく現地でできた友人と観光や食事を楽しむこともできました。想像以上の体験をすることができるので、皆さんもぜひ参加してみてください。

4 年次 O さん



O さん

T さん

米国・ウオッシュバン大学にて

ホストファミリーを経験して

私はホストファミリーを経験して、言語や文化が違ってても互いに分かり合えると感じました。最初は韓国語を全く話せない状態で不安はありましたが、一緒にいるうちにすぐに打ち解け、とても楽しんでいました。また、お互いに会話の中で言語を教え合うことでとても勉強になり、一緒に生活することで文化の違いも共有し、異文化の人と関わる時間は本当に楽しかったです。貴重な経験となるのでぜひ機会があれば参加してみてください。

2 年次 Y さん



Y さん

K さん

福岡大学にて



福岡大学医学部看護学科
Fukuoka University School of Nursing

看護国際交流プログラム
International Exchange Program in Nursing

福岡大学医学部看護学科 看護国際交流プログラム

目的

本プログラムは、本学科の教育目標の一つである「将来専門職として、幅広い社会活動及び国際的な医療活動ができる能力を養う」の教育の一環として位置付けています。

協定校との交流を通して、

- ①専門領域での見聞を深める。
- ②海外での看護の場を体験し、看護の実際を知り自己の看護観を深める。
- ③異文化交流によって多様な社会背景や価値観を知ることを目的としています。

プログラム概要

現地の病院や施設見学だけでなく、教員からの講義や学生とのディスカッション、語学学習、ホームステイなど、看護学科独自の国際交流プログラムとなっています。

- プログラム1** 米国短期留学 滞在期間 2 週間
- プログラム2** 韓国短期留学 滞在期間 1 週間
- プログラム3** 短期留学生受け入れ（米国・韓国）



啓明大学(韓国・大邱市)との交流

啓明大学は韓国大邱市にある名門私立大学でキャンパスの広さ、美しさで有名です。様々なドラマ撮影に使用され「花より男子」のロケ地にもなりました。17 学部あり約 2 万 7 千人の学生が在籍しています。本学科は啓明大学看護学部と 2007 年に協定を結びました。韓国では保健医療施設見学として、啓明大学東山病院実習やがんセンター・ヘルスワーカー施設などの見学などを行っています。このプログラムでは、韓国の文化や生活を知ること、日韓の看護の相違について体験し考えることができます。韓国看護学生と友達になり、プログラム後も交流が続いている学生もいます。



啓明大学公式 HP



ウオッシュバン大学(米国・カンザス州)との交流

ウオッシュバン大学は、カンザス州の州都トピカに位置する都市型大規模州立大学で、法、経営、教育、看護、文理などの学部を所有しています。本学科は、ウオッシュバン大学と 2013 年に協定を結びました。このプログラムでは、米国の先進的な看護を学ぶことによって自己の看護感を深めること、文化交流によってグローバルな感覚を身に付け視野を広げることを目的としたプログラムを計画しています。プログラムには、病院・施設見学、シミュレーションのセンター見学、英語クラスの受講などがあり、研修を通して、米国での先進的な看護に触れる機会になっています。



ウオッシュバン大学公式 HP

